



和室には、ステップを設けて個室としての独立性を確保。



南から入る光と風を存分に感じられる、バルコニーと一体として使える明るいリビング・ダイニング。



プライバシーを考慮して高い壁を設置したバルコニー。食事をしたり、洗濯物を干したり、快適性と機能性にすぐれた空間。



階段の窓からは、季節によって移ろう山々と自然光を楽しめる。

スペースを十分に確保できない形状だった。中道氏のアイデアで道路の高さまで土を削ることで、3台の車が駐車できるように。敷地との高低差を生かし、スギ材、ガルバリウム、パネルを組み合わせたシンプルでありながらも個性的な外観の家が生まれた。

駐車場から階段を上がったところに玄関、1階スペースは寝室と子ども室、生活の中心は2階のリビング・ダイニングというレイアウト。駐車場の上部、リビングにつながる大きなバルコニーを設けたことがこの家の成功ポイント。南向きに開口部をたくさん設けることで、自然の光や風がたっぷり入るとともに、バルコニーも含めて2階全体を一つのくつろぎの空間として暮らせる。まるで中庭のように使えるアウトドアリビングで、バーベキューをしたり、子どもたちが遊んだり、何より外からは見えないのでプライバシーを確保できるというのもメリット。2階の窓からは山々を望むことができるが、周辺の住宅は見えないように設計されており、さながら別荘にのような趣。キッチン収納やパソコンコーナーなど、暮らしやすさを考えたさまざまな工夫により、「お料理や家事が楽しくなった」と奥さま。

部屋と部屋、屋外と屋内、近所づきあい、そして、家族。ちょうどいいつながりの輪が生まれるすてきな家が、幸せな日々を満喫されている。

中 道氏設計のオープンハウスを見てひと目で気に入る、予定よりも早く家づくりを決心。土地探しが始まった。住宅街の一角に空いていたこの土地は、道路との段差のために駐車

異素材を組み合わせ、高低差を生かした個性的な空間構成。

風と光を感じられる心地よいリビング&バルコニー。地域との関係、空間の組み合わせ、そして、家族のつながり…家族4人にちょうどいい家での快適な暮らしがスタートした。

つながりが
ちょうどいい家が
海南市
下津町小原の家



駐車場部分を削って生まれた段差が印象的。異素材を組み合わせた個性的な外観。



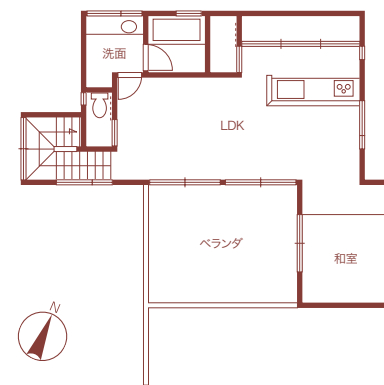
左上 / 奥のスライドドアを開けば大容量収納を可能にした棚と冷蔵庫。キッチンに必要なものをすっきり片付けることができる。
右上 / ダイニングサイドに設けたパソコンコーナー。秋になると山の紅葉を借景として愛でることができるピクチャーウィンドウを設置。
左下 / 使いやすさと清潔感にこだわったトイレ。天窗を設けたことで明るく快適な空間に。
右下 / バルコニーにもつながる白を基調にした明るい和室。2階で使う衣類や寝具を収納できるので便利。



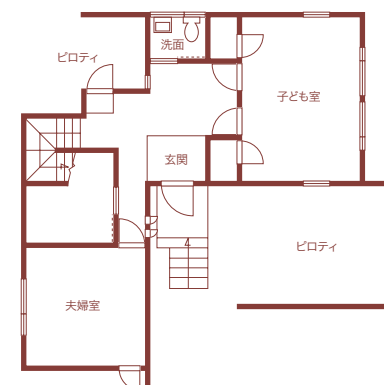
将来は2部屋にすることもできる子ども室。ブルーとグリーンの鮮やかな壁がアクセントに。



玄関には駐車場からそのまま入れる。



2階



1階

ちょうどいい家ってなんだろう！



家への想いをすべて伝えてほしい!

家族のライフスタイル、家へのあこがれや必要な機能など、やりたいことをすべて建築家にぶつけるのが第一歩。それを受けて私たちは予算を考慮した素材や設備、間取りなど、ご相談しながらプランを構築していきます。ちょうどいい家が生まれるためには、想いをすべて伝えることが大切です。

中道哲也

〈所在地〉海南市〈家族構成〉夫婦+子ども2人〈敷地面積〉177.40㎡ (53.66坪) 〈延床面積〉119.06㎡ (36.01坪) 1階 64.50㎡ (19.51坪) 2階 54.56㎡ (16.50坪) (工法) 木造軸組工法 (設計) 株式会社スタジオパートナー (施工) 城善建設株式会社

スマート&シンプルに 今と未来の暮らしやすさを実現



フラットな白壁が目を引くスタイリッシュなシルエット。壁材には光触媒で自浄作用のある素材を採用してメンテナンスにも配慮した。

今 回の建て主は自由に自分たちの
思いう家を建てたいと建築家との
家づくりを希望されました。当初、構
造は木造で考えておられたのですが、
風の強い立地であり、広いLDKを中
心とした生活が要望の大きなポイント
であることから鉄骨造をご提案。強度
に不安のないイメージどおりの大空間
を実現することができました。

外観は一見開口部が少なくプライバシー
にも防犯にも配慮したデザイン
に。ピアノホワイトの外壁は自浄作用
のある光触媒素材を使った左官仕上げ
にしています。屋内は外観のクローズ
ドな印象に反して明るく開放的な空間
を訴求。L字型に展開した広いLDK
を中央に据え、玄関ホールとの間に細
長い中庭を配置。地窓やハイサイド

ウィンドウなど開口部の位置と大きき
に気を遣いながら、効率的に光と風と
人の流れを組み立てています。水回り
は北西に集約。ワンフロアで生活動線
を完結させたいご夫婦の寝室も1階に
置き、寝室とリビングにわたるロング
テラスを南面に配置して大きな窓から
いずれの空間にも十分な外光が入るよ
うに工夫。また、ご主人の書斎や子ど
も部屋のある2階への動線はリビング

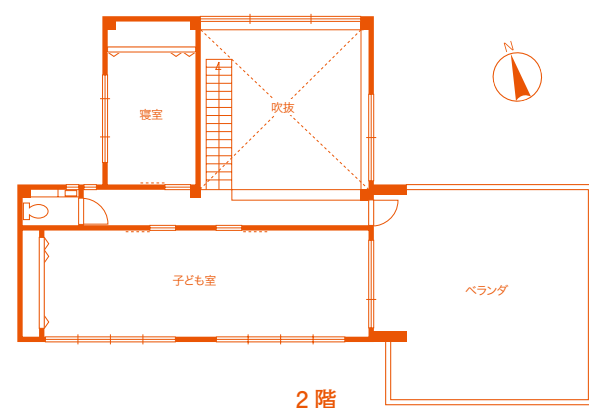
階段とし、鉄製のオープンステップで
空間の開放感を損なわずフロアを広く
見せるように配慮しました。子ども部
屋はワンルームですが、将来は2部屋
に仕切れることもできる仕様に。さらに
スマート&フラットな空間に玄関収納
やウォークインクローゼット、壁面収納
など適材適所なスタイルの収納スペー
スをうまく組み込むことで生活の便利
性もしっかり向上させています。



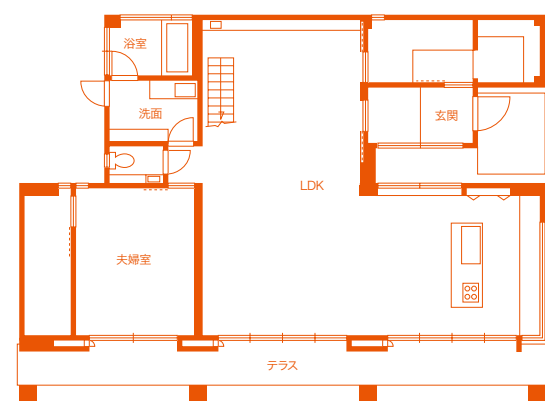
左/タイル敷の玄関ホール。中庭に面した壁の上下に窓をはめ、真ん中をシューズボックスにしてスマートで明るい空間に仕上げています。
右/ステンレスのアイランドキッチンが動きやすく使いやすいDKエリア。ワイドサッシ越しにテラスに面した開放感抜群の一角だ。



タイルフロアのLDK。ハイサイド窓や中庭に面した地窓が明るさと開放感を向上。階段がスマートな空間のアクセントになっている。



2階



1階

〈所在地〉和歌山市〈家族構成〉夫婦
+子ども2人〈敷地面積〉487.66㎡
(147.52坪)〈延床面積〉186.97㎡
(56.56坪) 1階 123.72㎡ (37.43
坪) 2階 63.25㎡ (19.13坪)〈用途
地域〉第一種中高層住宅専用地域(建
ぺい率)60%(容積率)176%(工法)
重量鉄骨造(竣工)2011年4月(本
体工事費)約40,000,000円(施工)
巧細川組株式会社



オープンステップから見下ろすリビングエリアの吹き抜け。ハイサイドから光が注ぐ明るい空間。窓の下は壁面収納になっている。

Architects of wakayama



中道哲也 1963年御坊市生まれ。1989
年我流で建築設計事務所設立。1992年
共同でデザイン事務所設立。2003年デ
ザインオフィス・スタジオパートナー
設立。

自由な発想をもとに 理想を最大に具現化

家づくりには立地や予算などの条件があります。限られた枠
の中で最大の〈理想〉を実現するため、建築は常に自由であ
るべきです。もちろん最低限のルールはありますが、既成概念
や固定観念、前例に縛られることなく、理想の住まいを実現
するための方策を探り、構築していくのが私のやり方。自分の
理想を最大限に実現できるのが建築家との家づくりのメリット
です。一緒に夢をかなえましょう!

株式会社スタジオパートナー

御坊市島 686-1
Tel. 0738-24-3343
Fax. 0738-24-3345
和歌山市納定 13-16
Tel. 073-460-6245
Fax. 073-460-6247
E-mail info@spt3.com
URL <http://www.spt3.com>
業務時間：9:30～19:00
定休日：日曜・祝日
建築士事務所登録番号：和歌山県知事登録第(ト)774号